

## 第19回 日本社会情報学会全国大会報告

第19回全国大会実行委員長  
太田敏澄（電気通信大学）

## 統一テーマ 『ユビキタス・ネットワーク時代の社会情報学』

日時： 2004年9月16日（木）10:00～17:00

2004年9月17日（金）10:00～17:00

会場： 電気通信大学 東京都調布市調布ケ丘 1-5-1

2004年9月16、17日の両日に開催された第19回日本社会情報学会全国大会は、延べ140名の参加者を集め、盛況のうちに幕を閉じました。

基調講演、特別講演、基調シンポジウム、自治体ワークショップ、一般研究報告のいずれも内容の濃い、実り多いものでした。これもひとえに会員皆様の熱意の表れと存じ、深く感謝いたします。

また、本大会にご協賛戴きました団体・企業の方々に心より御礼申し上げます。

## 【開催内容】

[一日目 9月16日（木）]

10:00-10:05	開会セレモニー「開会挨拶」 星守(電気通信大学大学院情報システム学研究科長)	特別会場(B棟202)
10:05-12:00	司会:宮崎緑(千葉商科大学) 基調講演 「法人化の現状と日本の大学の課題」 益田隆司(電気通信大学長) 特別講演 「新たな「電子政府構築計画」の実現を目指して」 高森國臣(行政情報システム研究所専務理事)	特別会場(B棟202)
12:00-13:00	昼食休憩	
13:00-16:00	基調シンポジウム ユビキタス・ネットワーク時代の社会情報学 パネリスト: 太田敏澄(電気通信大学) 根本敏則(一橋大学) 富山慶典(群馬大学) 金光淳(政治経済研究所) 村本理恵子(ガーラ) 出口弘(東京工業大学) オーガナイザー&司会 遠藤薫(学習院大学)	特別会場(B棟202)
	自治体ワークショップ 東京の共同運営から見える電子自治体 課題と展望 報告者: 木谷正道(東京都IT推進室) 浅井浩(板橋区) 鈴木孝一(調布市) 後藤省二(三鷹市) 前田隆正(あすのまち・三鷹推進協議会) コーディネーター: 五藤寿樹(聖徳大学) コメント: 茶谷達雄(都市情報システム研究所) 総合司会: 尾関敬二(練馬区)	ワークショップ会場(B棟201)
16:10-17:00	会員総会	特別会場(B棟202)
17:10-19:00	懇親会	(大学会館3F・ハルモニア)

[二日目 9月17日(金)]

10:00-12:00	<b>A1: コピキタスA会場</b> (A棟101) 座長: 増田祐司(島根県立大学) コメンテータ: 新井潔(千葉工業大学) 「生活世界におけるコンテキストのデジタル化が生活世界に与える影響」 竹上慶(情報通信総合研究所) 「コピキタス社会における公共圏」 竹村朋晃(電気通信大学) 「高校生の携帯電話利用に関する入学年度別の比較研究」 毛利康秀(日本大学) 「市民の目線からみたコピキタス情報社会とプライバシー」 小森谷久美(東京工科大学), 藤井健司, 木戸邦彦, 屋代聡(日立製作所)
10:00-12:00	<b>B1: 地域の活性化</b> B会場(A棟102) 座長: 須藤修(東京大学) コメンテータ: 山本佳世子(名古屋産業大学) 「平素からの人・物・情報の交流による震災対策「震災疎開パッケージ」」 小森谷久美(東京工科大学) 「地域産業振興におけるwebサイトの活用に関する考察」 平本一雄, 神田章弘(東京工科大学)
10:00-12:00	<b>C1: 情報化の評価</b> C会場(A棟201) 座長: 廣松毅(東京大学) コメンテータ: 三友仁志(早稲田大学) 「自治体電子化の進展と評価に関する考察」 平本一雄, 神田章弘, 比田井也寛(東京工科大学) 「インターネットを利用した電子コミュニティとQOL(Quality of Life)の促進」 坂部創一, 関口義一(創価大学) 「地域における情報発信活動の評価指標の開発」 並木志乃(東京大学) 「生活医療における病院評価」 山路学(早稲田大学), 山本仁志(電気通信大学), 岡田勇(創価大学), 石田和成(東京農業大学), 太田敏澄(電気通信大学)
10:00-12:00	<b>D1: 情報化と政策</b> D会場(A棟202) 座長: 小林宏一(東洋大学) コメンテータ: 広瀬弥生(東京大学) 「ユニバーサル・デザインの政策評価をもたらすリスクコミュニケーションの知識創造」 吉田大悟, 熊田禎宣, 宮崎緑(千葉商科大学), 坂野達郎(東京工業大学), 小倉功(千葉商科大学) 「原子力発電所に関するリスク・コミュニケーションのプロセスを再編する合意をどう形成するのか」 宮崎緑(千葉商科大学), 新井潔(千葉工業大学), 樹下明(東北文化学園大学), 熊田禎宣(千葉商科大学), 坂野達郎(東京工業大学), 太田敏澄(電気通信大学), 那須貴文(千葉商科大学) 「高齢「生活者」のIT社会参画に関する現状と課題」 竹本正男(電気通信大学) <b>(Canceled)</b> 「情報化政策と情報技術革新による情報化の進展と課題の比較研究 中国と日米等 情報先進国との比較を中心に」 李瑁玉(電気通信大学)
10:00-12:00	<b>E1: 人材やビジネスの育成</b> E会場(A棟301) 座長: 福田豊(電気通信大学) コメンテータ: 安藤明之(東京経済大学)

	<p>「次世代育成支援とIT」          岡本愛子, 国島義明(富士通総研)          「企業革新のためのeラーニングの戦略的活用」          大嶋淳俊(UFJ総合研究所)          「市場と非市場領域におけるITスタートアップベンチャーの経済分析」          大村好則(KDDI株式会社)          (Canceled)「情報社会を踏まえた企業における人と組織のあり方 -中国古典からのアプローチ-」          叶心玉(北京万興科学技術研究所), 志村朋紀(早稲田大学)</p>	
10:00-12:00	<p><b>F: ISAC(アイザック)研究部会ワークショップ</b>          「地域活性のプラットフォーム ~社会情報学からの提案~」          座長: 中嶋聞多(信州大学)          報告: 村岡元司(NTTデータ経営研究所)          パネリスト:          加藤幹夫(文部科学省)          島裕(日本政策投資銀行)          高田和夫(東武鉄道株式会社)          刀川眞(NTTデータ)          前多正博(青森県)</p>	F会場(B棟101)
13:00-14:30	<p><b>A2: リスクマネジメント</b>          座長: 森田光(日本電信電話)          コメンテータ: 松井啓之(京都大学)          「原発事故等におけるリスク情報公開の信頼ゲームによる分析-インスペクトエージェントの役割」          梅原英一(野村総合研究所), 太田敏澄(電気通信大学)          「マネジメントサイクル(PDCA)における情報セキュリティ監査の役割とその効果 -自治体の先端事例に基づく考察-」          藤森守, 中野節子, 安本哲之助(情報システム監査株式会社)          (Canceled)「反撃を含むセキュリティ維持の技法と法的境界」          田島真幸(群馬大学)</p>	A会場(A棟101)
13:00-14:30	<p><b>B2: 地域の情報化</b>          座長: 五藤寿樹(聖徳大学)          コメンテータ: 草瀬美緒(新潟国際情報大学)          「地域情報化と非市場領域」          永野寛(情報通信総合研究所)          「通信ネットワークを活用した島嶼共治組織支援研究 ~島内ガバナンス向上と支援ネットワークの連結~」          安達浩昭(長嶋島嶼共治組織支援チーム)          「地域ポータルサイトの形成過程とコンテンツの比較分析」          古坂正人(東京大学)</p>	B会場(A棟102)
13:00-14:30	<p><b>C2: ネットワーク社会の理論と応用</b>          座長: 石田亨(京都大学)          コメンテータ: 櫻井成一郎(明治学院大学)          「コミュニティ・ネットワークの類型論 -適切な問題解決法を選択するために-」          天野徹(江戸川大学)          「Agent-based Approachによる社会知能の発現に関する考察」          山本仁志, 太田敏澄(電気通信大学)</p>	C会場(A棟201)
13:00-14:30	<p><b>D2: 市民参加と情報化</b>          座長: 田村紀雄(東京経済大学)</p>	D会場(A棟202)

	<p>コメンテータ:氷鮑揚四郎(筑波大学)  「市民の手による地域情報化推進の課題 - コミュニティ情報化の実証的研究 - 」  福田豊(電気通信大学),和泉恵子(キャンパスクリエイト),竹内利明(電気通信大学)  「インターネットを利用した市民・住民活動のネットワーク化に関する研究 琵琶湖地域における環境保全活動を事例として 」  山本佳世子(名古屋産業大学)  「政策評価結果に対する住民意見の把握反映手法の利用状況と課題 - パブリック・コメント手続を中心に」  林健一(群馬県産業経済局)</p>	
13:00-14:30	<p><b>E2:産学連携と知的財産</b>  座長:根本敏則(一橋大学)  コメンテータ:佐藤佳弘(情報文化総合研究所)  「ITを中核とした産学連携による教育研究プログラム開発モデルについて 英国及び北欧にみる地域クラスター開発戦略の試み 」  河又貴洋(県立長崎シーボルト大学)  「知的財産を活用した資金調達の現状と課題」  沢本吏永(東京大学)</p>	E会場(A棟301)
15:00-16:30	<p><b>A3:公共サービス</b>  座長:関口義一(創価大学)  コメンテータ:坂野達郎(東京工業大学)  「新保健所構想とITの役割」  伊藤麻依子,国島義明(富士通総研)  「地方における公共図書館とビジネスマンのコラボレーションに関する一試論」  住田友文,嶋崎真仁,亀田英明(秋田県立大学)  「ITSにおける車車間情報通信システムのモデル構築に関する考察」  高橋常夫,三友仁志(早稲田大学)</p>	A会場(A棟101)
15:00-16:30	<p><b>B3:行政の情報化</b>  座長:平本一雄(東京工科大学)  コメンテータ:富山慶典(群馬大学)  「情報システムの最適化と今後の課題」  美馬正司(未来工学研究所)  「電子自治体窓口としての自治体ホームページの方向性に関する基礎的研究 ~ 自治体の情報化事業とホームページの歴史的変遷から ~」  山口直人,草瀬美緒(新潟国際情報大学),松井啓之(京都大学)  「地方公務員のコンピュータを用いた研修の現状と問題点について」  藤本吉則(東北大学)</p>	B会場(A棟102)
15:00-16:30	<p><b>C3:CMC</b>  座長:遠藤薫(学習院大学)  コメンテータ:五十嵐寧史(福岡大学)  「ユビキタス時代の電子コミュニティのテキスト情報交換に関する一考察」  渡辺理(富士通研究所)  「インターネット上のコミュニケーション」  後藤舞(電気通信大学)  「CMCの現状と課題」  早川くらら(電気通信大学)</p>	C会場(A棟201)
15:00-16:30	<p><b>D3:社会シミュレーション</b>  座長:兼田敏之(名古屋工業大学)  コメンテータ:中井豊(芝浦工業大学)</p>	D会場(A棟202)

	<p>「語りかけるような社会シミュレーションモデル- 万人のための社会科学を目指して -」 石田和成(東京農業大学),太田敏澄(電気通信大学)</p> <p>「社会科学とモデロジーに関する一考察 思考手段としてのシミュレーションの役割の再検討」 岡田勇(創価大学),太田敏澄(電気通信大学)</p> <p>「ユキピタス情報社会は定年廃止のリスクを受容可能にするのか」 草瀬美緒(新潟国際情報大学),宮崎緑,熊田禎宣,菅野愛(千葉商科大学),平井愛山(東金病院), 太田信雄(千葉商科大学)</p>	
15:00-16:30	<p><b>E3:出版・メディア</b></p> <p>座長:小菅敏夫(電気通信大学) コメンテータ:後藤玲子(茨城大学)</p> <p>「テレビ史にみる市民的人間型の生成」 棚田梓(東京大学)</p> <p>「IT時代の出版のかたち」 青柳彰(電気通信大学)</p> <p>「地域メディアとしてのCATV - 送り手意識調査をてがかりとして -」 牛山佳菜代,姜英美,川又実(東京経済大学)</p> <p>小倉功,宮崎緑,熊田禎宣,吉田大悟(千葉商科大学),太田敏澄(電気通信大学)</p>	E会場(A棟301)
16:40-16:50	大会総括 太田敏澄(電気通信大学)	
16:50-17:00	<p>閉会セレモニー</p> <p>1.「会長挨拶」 会長 太田敏澄</p> <p>2.「次回大会開催校挨拶」 京都大学 石田亨</p>	